

水田農業確立対策 スタート

農林水産業費 2億4220万2千円

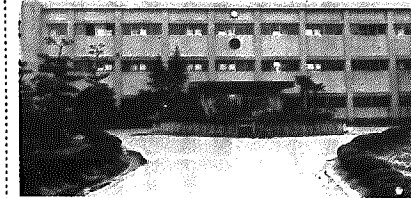
(-6348万8千円)

昨年7月に完成した農村環境改善センターの利用増進を図ります。水田農業確立対策は本年度が初年度ですので、農家関係団体と協力していき、農業振興会などへの補助をして、黒埼茶豆の特産品づくりに努めます。また、昨年10月に設立した農作物病害虫防除協議会の活動を中心に防除の徹底を期します。

- ・農業委員会費 1190万7千円 (農業委員報酬 851万8千円)
- ・農用地高度利用促進事業費 275万8千円
- ・新農業構造改善事業費 3352万4千円 (ライスセンター補助金 3078万円)
- ・農業振興費 1387万円 (農業振興協議会補助金 580万円)
- ・水田農業確立対策推進事業補助金 390万3千円 (農作物防除協議会補助金 220万円)
- ・水田農業確立対策費 1359万1千円 (転作奨励補助金 900万円)
- ・農地費 8130万3千円 (広域関連農道事業負担金 1168万7千円)
- ・農免農道事業負担金 982万1千円
- ・地盤沈下対策事業負担金 1224万6千円
- ・国営西蒲排水土地改良事業地元負担金 1160万円
- ・西蒲原土地改良区排水費負担金 1272万5千円
- ・山田土地改良排水費負担金 288万1千円
- ・農村総合整備事業費 7355万5千円 (農村総合整備モデル事業費 6690万円)
- ・農村環境改善センター管理費 960万6千円



特産品・黒埼茶豆により一層力を



正面校舎を改修

大野小を 大規模改修

教育費 2億6732万7千円

(-3179万円)

学校関係では大野小校舎の大規模改修を計画しました。私学補助、黒崎高補助も計上しています。社会教育では、県から指定され本年度で3年目になる生涯教育推進基本構想の推進に努め、スポーツの各種大会、公民館での各種講座なども引き続き開催します。文化財保護図書サービス、青少年問題対策にも今まで同様、進めます。

- ・教育委員会費 1516万9千円 (私学補助金 150万円)
- ・黒崎高校振興会補助金 125万円
- ・奨学生貸付金 120万円
- ・小学校費 6516万8千円 (校舎修繕、光熱費、備品購入)
- ・大野小校舎大規模改修費 6550万円
- ・中学校費 3676万2千円 (旧黒崎高校用地買収費 1370万円)
- ・各種大会遠征費補助金 100万円
- ・社会教育総務費 765万3千円 (各種委員の報酬、各種学級講座講師料、各種団体への補助金など)
- ・公民館費 1245万7千円
- ・文化財保護費 222万2千円
- ・青少年問題対策費 156万5千円
- ・図書館費 757万6千円 (図書購入費 220万円)
- ・社会体育費 1876万5千円 (体育館、野球場の施設維持管理、各種大会補助金など)
- ・学校給食費 1983万8千円

議会費 7902万8千円

(+549万9千円)

議員報酬は前年度と同じ(2年連続据え置き)です。

- ・議員報酬(26人分) 5226万9千円
- ・議員期末手当 1670万9千円
- ・共済費 511万5千円
- ・研修などの放費 388万円
- ・議長交際費 50万円
- ・会議録調製委託料 211万7千円

消防費 3242万円

(+22万4千円)

- ・消防施設の維持管理など 780万円
- ・消防団員報酬 494万7千円
- ・消防施設費 490万1千円



消防本部

労働費 316万円

(-191万8千円)

- ・失対労働者補助金 299万円

公債費 4億2265万4千円

(+850万3千円)

町債(町の借金・総額31億8千万円ほど)の返済。

- ・元金(町債償還金75件分) 2億259万8千円
- ・利子(町債償還金利子93件分) 2億1787万6千円

災害復旧費 50万円

(±0)

予備費 1596万3千円

(+240万2千円)

特別会計

各会計の予算

()は前年度比

- 国民健康保険 9億5117万7千円 (+2.7%)
- 老人保健 9億1177万9千円 (+2.4%)
- 水道事業(支出) 4億9196万4千円 (+11.0%)
- ガス事業(支出) 7億493万4千円 (+7.9%)

国民健康保険

歳入歳出とも9億5117万7千円、前年度比2.7%の増。財源は国民健康保険税4億4395万1千円、国庫支出金3億8251万1千円、その他(交付金繰越金、諸収入など)が1億1971万5千円、一般会計からの繰入金500万円。主な歳出は保険給付費6億2524万8千円、老人保健拠出金2億7795万1千円。国保財政は昨年の保険税の引き上げで一息ついたところですが、医療費の伸びなどが今後も続く予想されますので楽観はできません。今年も療養給付をはじめ、人間ドックの助成、健康づくり事業を予定しています。

老人保健

歳入歳出とも9億1177万9千円、前年度比2.4%の増。財源は支払基金交付金6億3347万5千円、国庫支出金1億8042万6千円、県支出金4509万4千円、一般会計繰入金5277万8千円など。歳出のほとんどは医療費で9億404万3千円。60年度決算では対象者は1317人で一人当たりの平均医療費は56万146円、老人保健制度が始まって以来県内最高を記録しており、厳しい財政状況です。ただ、今年一月から改正老人保健法が施行され、自己負担が増えた、老人医療費の伸びが低下してきています。

水道事業

今年度も安定供給と施設の維持管理に重点を置き、給水戸数は6222戸、給水量を2622立方メートルと見込んでいます。主な建設事業では老朽化した配給水管の取替工事、本管の増径工事を計画しています。また、浄水場の美化を進めます。収益的収入(水道料金など)は3億7400万円、同支出は3億6900万円。資本的収入は150万円、同支出は1億2200万円を計上し、不足分の1億2700万円は損益勘定留保資金などで補われます。建設改良費で9300万円、企業債(総額12億7090万円)の償還金2900万円。

ガス事業

本年度から黒鳥、北場、緒立地区をガス供給地域にし、供給戸数は前年度より396戸増え6292戸供給量は691万5立方メートルと見込んでいます。主な事業はガス圧低下地域の改善工事や老朽化した導管の布設工事です。ガス栓に安全アダプタを着装するなど保安に努めます。収益的収入(ガス料金)は6億270万円、同支出は5億9600万円を計上。資本的収入は5020万円、同支出は1億854万円です。建設改良費に8017万円、企業債(総額4億5051万円)の償還に2840万円を計上。

議会 網紀肅正調査特別委員会を設置

町議会は三月九日、三月定例会を開き、地方自治法百条に基づく網紀肅正調査特別委員会(通称百条委員会)を設置しました。委員会は十九人の議員で構成され、委員長は坂井行康議員、副委員長は田代敏男議員です。

この特別委員会は今年一月、二月に、匿名で町内に配布されたチラシに関する真相の究明を目的としています。委員会は三月十八日に初会合を開き、①会議等の日程、②委員会

短 信

- ▶2月2日入札▶3日心配ごと相談(社協)
- ▶5日報酬審議委員会
- ▶6日黒崎まつり実行委員会(商工振興課)
- ▶保育所運営委員会(住民福祉課)
- ▶10日融資委員会(商工振興課)
- ▶心配ごと相談(社協)
- ▶12日総務文教委員会(議会)
- ▶13日厚生企業委員会(議会)
- ▶23日議員全員協議会(議会)
- ▶24日国保運営協議会(保健衛生課)、心配ごと相談(社協)
- ▶27日金融機関打ち合わせ会(商工振興課)
- ▶3月2日議会運営委員会、正副常任委員長会議
- ▶3日黒崎まつり実行委員会(商工振興課)、定例課長会議、心配ごと相談(社協)
- ▶8日3月定例議会(～24日)
- ▶10日心配ごと相談(社協)
- ▶17日心配ごと相談(社協)
- ▶23日網紀肅正特別委員金(議会)
- ▶24日心配ごと相談(社協)
- ▶25日入札

入札結果から

工 事 名	工 事 業 者	
	請 負 額	入 札 日
農道205号線集落排水138号線改良工事	日商総合企業(株)	2月2日
	12,750(千円)	昭和62年6月30日
町道黒鳥4号線改良舗装工事	(株)吉井組	3月18日
	3,350	昭和62年3月31日
山田小学校廊下補修工事	日商総合企業(株)	3月25日
	1,250	昭和62年3月31日
町道寺地善久線ガードレール設置工事	(株)志賀組	3月25日
	1,670	昭和62年3月31日
町道寺地立仏線補修工事	福田道路(株)新海営業所	3月25日
	1,850	昭和62年3月31日